

第4回北海道病院事業推進委員会改革推進プラン検討部会 議事概要

1 日時及び場所

令和2年9月9日(水) 18:00～19:45

札幌市中央区北4条西6丁目 TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前 5階はまなす

2 出席者

(委員)佐古部会長、岡村委員、土橋委員、堤委員、椿委員、平野委員、平林委員、松原委員
(道側)鈴木病院事業管理者、粟井部長、東次長、橋本次長、笹谷病院経営課長、
有村経営改革課長、小俣経営改革推進指導官、石井人材確保対策室長、
江差病院、羽幌病院、緑ヶ丘病院、向陽ヶ丘病院、子ども総合医療・療育センター事
務長 ほか

3 議事概要

(1) 議題

- ① 医療従事者の確保について
事務局から説明を行った後、質疑応答、意見交換が行われた。
- ② 経営形態の見直しについて
事務局から説明を行った後、質疑応答、意見交換が行われた。
- ③ 経営の効率化について
事務局から説明を行った後、質疑応答、意見交換が行われた。
- ④ 再編・ネットワーク化について
事務局から説明を行った後、質疑応答、意見交換が行われた。
- ⑤ 新型コロナウイルスなどの感染症への対応について
事務局から説明を行った後、質疑応答、意見交換が行われた。

4 委員の主な意見等

① (魅力ある職場づくり)

魅力ある職場づくりが重要であり、その中でもキャリアアップがキーワードになるのではないかと考える。

② (魅力ある職場づくり)

道立病院をコメディカルの事前教育の場として活用する視点も必要ではないかと考える。

③ (看護職員の離職率)

問題は離職率の数字だけではなく、病院として必要な看護師がしっかり確保できているかが重要と考える。

④ (江差病院)

総合診療を中心とした地域包括ケアの良いモデル地区であり、総合診療科の核となる指導医を確保することができれば、少しずつ変わっていくのではないかと考える。

⑤ (専門的知識を有する職員)

診療情報管理士は非常に重要な職であり、ぜひ、配置を考えていただきたい。

⑥（業務改善）

業務改善の取り組みは、職員から出てきたものを自分たちで実現させることで効果が出る。他病院の事例を参考にさせていただきたい。

⑦（患者満足度調査）

患者満足度調査と病院食嗜好調査が並列で記載されていることが奇異に感じるため、書きぶりの修正・検討をお願いしたい。

⑧（地域連携室）

患者の流出状況を把握しながら、地域連携室が患者の入退院調整を行うべきである。

⑨（ネットワーク）

日頃から ICT を使って医療機関間が連携し、関係性を作っておくことで、医療者や患者が安心できる環境をつくる必要があるのではないか。

⑩（子ども総合医療・療育センター）

コドモックルの再編・ネットワーク化の今後の取組について、「道内の他の医療機関からの患者の受入など医療連携に貢献する」という書きぶりに修正願いたい。